「変貌するネットワークと要素技術」

(要旨)

情報通信環境は、ここ 20 年で大きく変貌を遂げている。今回は歴史的な背景を踏まえにどのように変貌していったのか、ネットワークに係る技術がどのように変遷してきたのかを中心に触れる。

IP 電話、インターネット電話、ひかり電話等は「電話」という文字がついているが、従来の音声だけでなく、データ、映像を含め膨大な帯域が使用されており、どのような構成で通信が行われているのか解説する。

ネットワークは、終端装置やゲートウェイ、論理ノード等のノードと伝送路であるリンクで構成されている。これまでの回線交換網から現在サービス提供している NGN(次世代ネットワーク) までの変遷と、どのように制御されながら通信接続されていくのか解説する。

QoS、ベストエフォート、保証型など品質に関する用語があるが、旧型の電話と IP 電話ではどのように異なっているのかも明らかにする。

(主な構成)

- 1. ネットワークとは何か
 - ・そもそもネットワークとは何なのか?
 - ・電話、IP電話、インターネット電話、ひかり電話など「電話」というキーワードがついているが、どのように違うのか?
 - ・ 昔の電話網と現在の情報通信網はどう違うのか?
 - 情報通信網のベースであるトラフィックエンジニアリング
 - ・情報通信網は、どのような構造をしているのか?
 - ・情報通信網と端末のやりとりは「プロトコル」
 - ・番号計画とは何か?
- 2. ネットワーク品質とは
 - ・QoS、BestEffort、保証型(ギャランティ)とは何を意味する?
 - ・インターネットとキャリアの情報通信網はどう違う?
 - ・「050」と「0AB~J」は何が違うのか?
 - ・東日本大震災では、なぜ通信ができなかったのか?
 - ・通信規制とはどういうことなのか?
 - ・有限な通信資源をシェアするためには
- 3. 各種サービス

Bフレッツ、NGN 新サービス、ケータイの新サービス(LTE) 等のネットワークサービスを平易に解説する。